

以下の間に答えなさい。なお用紙は自由ですが、必ず出席番号と氏名を書いてください。次回登校した際に春木まで提出してください。

課題1 資料集 30～35 教科書 15～19 ページを読んで、弥生時代についての以下の間に答えなさい。

① 稲作が行われた縄文晩期の二つの遺跡（福岡県板付遺跡、佐賀県菜畑遺跡）に着目しながら、日本列島への稲作伝播の説を文章で説明しなさい（資料1のA）。説明にあたっては日本及び中国の地名を適切に使ってください。

② 1のB（弥生時代のおもな遺跡）にある以下の遺跡について何が発見され、それを通じて何がわかったのか、簡略にまとめなさい。

- ・砂沢遺跡
- ・垂柳遺跡
- ・唐古・鍵遺跡
- ・荒神谷遺跡
- ・池上曾根遺跡

③ 弥生時代の土器（弥生土器）にはどのような種類があり、それぞれの用途は何か。31 ページ3「土器の形態」を見て文章で説明しなさい。

④ 稲作のための道具にどのようなものがあり、どのように使われたか。説明しなさい。

⑤ 資料 32 ページ図1の人骨からどのような情報を読み取ることができるか。また縄文時代の石鏃と弥生時代の石鏃を比較して形態がどのように変わり、そこからどのような情報を読み取れるか。それぞれ文章で説明しなさい。

⑥ 資料 32 ページの吉野ケ里遺跡の特徴を太文字で記された用語を使って文章で説明しなさい。

⑦ 資料 33 ページの墓制についての説明につき、特に甕棺墓、支石墓、再葬墓、四隅突出型墳丘墓のような墓制だったのか説明しなさい。また 33 ページの地図を参照して地域的分布にどのような特徴がみられるのか、地名を適切に使用して文章で説明しなさい。

⑧ 弥生時代の青銅器につき、その種類・形態の変化について文章で説明しなさい。またその分布につき説明しなさい。

課題2 資料集 36～37 ページ、教科書 19～22 ページを読んで、中国の歴史書（「漢書」地理志、「後漢書」東夷伝、「魏志」倭人伝）から弥生時代の日本列島について何を知ることができるか。

① 教科書 21 ページの「漢書」地理志の文章からどのような情報を読み取れるか

「夫れ楽浪海中に倭人有り、分れて百余国と為る。歳時を以て来り献見すと云ふ」

- ・「楽浪」とは何をさしているか
- ・「分れて百余国と為る」とはどのような状態を指しているのか。
- ・どこに「歳時を以て」来たのか

② 教科書 21 ページ、資料集 36 ページの「後漢書」東夷伝から弥生時代の日本につき、どのような情報を読み取れるか

- ・「倭の奴国（なこく）」とはどこにあった国なのか。
- ・「奴国」の使節はどこに行ったのか。また当時の後漢皇帝（光武帝）は使節に何を授けたのか。授ける意味は何か。
- ・「倭国王」帥升（すいしょう）は日本列島のどこまでを治めていたと考えられるか。自身で推測し、文章で答えなさい。
- ・「桓霊の間」とはいつ頃を指すか。また当時の日本列島では何がおこっていたか。

- ③ 教科書 22 ページ「魏志」倭人伝からどのような情報を読み取ることができるか。
- ・当時の日本列島にはどのような身分制度があったのか。それは文章中のどの表現から推測できるか。
 - ・当時の人々の習俗についてどのような記載があるのか。「魏志」倭人伝の文章から抜き出さない。
- ④ 紀元前 1 世紀から 3 世紀までの歴史について、資料集 36 ページを参照して年表にまとめなさい。